

Developers Summit 2006 への参加

- 要求開発の実例を示そう -

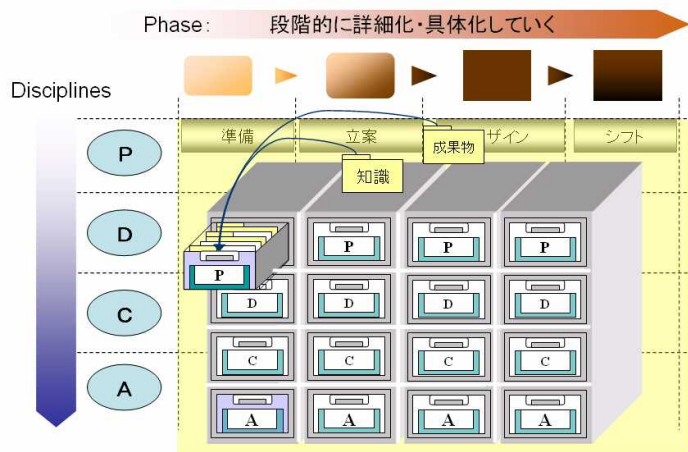


Developers Summit 2006

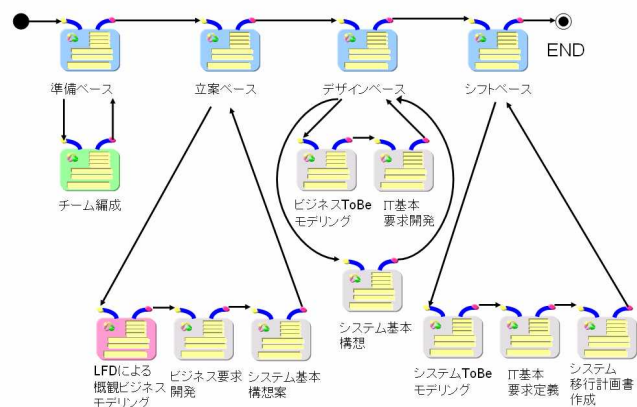
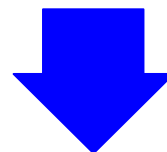
2006年2月9日(木)、2006年2月10日(金)

会場: 目黒 雅叙園 主催: 株式会社 翔泳社

イベント参加の背景



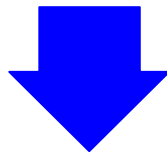
現在策定中の要求開発方法論
Openthology Ver1.0 には
プロセスキャビネット
プロセスセル
などの新しい概念が導入された。



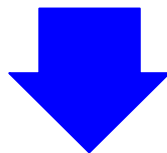
Openthology がより実践的な
方法論へと進化！

イベント参加の背景

今後の要求開発の普及には…



- ◆ 方法論自体のわかりやすさ
 - ◆ 事例の提示
 - ◆ 実践できるとの実感
- などが必要では？



それには適用事例の提示が一番！
ところが…

そうは言っても、要求開発の事例って、
企業のノウハウそのものの開示では？

そこで…

仮想事例に適用して事例を
つくってみてはどうか。



そして…

イベントに参加して
紹介してみては？



要求開発普及に向けて
業界への発信！

仮想事例をつくってみました

ケーススタディ：ReDA家具販売における要求開発

会社概要

会社名	ReDA家具販売株式会社
本社	〒229-XXXX 神奈川県相模原市 電話 042-XXX-XXXX(代表)
設立	昭和44年(1969年)6月
代表者	代表取締役社長 山本 智男
資本金	5億円(2005年3月現在)
従業員数	1,015名
事業内容	木製インテリア家具の卸売
主要商品	リビング・ダイニングセット、食器棚、書棚など各種インテリア
事業所	本社、配送センター全国15箇所、ショールーム全国8箇所
年間売上高	430億円(2005年3月実績)



ReDAグループ

- ◇ 販売会社
ReDA家具販売株式会社(親会社)
- ◇ 製造会社
ReDA相模原株式会社 (応接セット、ベッド)
ReDAキャビネット株式会社 (食器棚、デスク、テーブル)
ReDA木工株式会社 (飾棚、サイドボード、リビングボード、ローボード)
ReDA愛知株式会社 (小物家具、システム家具)
岐阜ReDA株式会社 (ダイニングテーブル、椅子)
- ◇ 資材会社
秋田リーダ株式会社、和歌山リーダ株式会社、リーダマレーシア株式会社

Openthology Ver1.0を適用して 経営戦略実現のための要求開発 を実践！！

－ 提携サービス －

提携割引サービス
家具の無料引き取り



引越し企業
プライダル企業
リフォーム企業

－ ネット販売の開始 －



－ 会員制の導入 －

ポイント還元
会員割引サービス
イベント、特典情報配信

－ アフターサービス －

スピード納期
リフォームサービス
クリーニングサービス

内容は下記書籍にも掲載

「要求開発」

- 価値ある要求を導き出すプロセスとモデリング -

日経BP社 3月上旬発売予定

デブサミの翔泳社からも要求開発本！

「戦略的」要求開発のススメ

翔泳社 3月上旬発売予定

ターゲットは？



デブサミ2006
Developers Summit

2006
2.9/2.10
開催

会期 : 2006年2月9日(木) - 10日(金)
会場 : 目黒雅叙園(東京・目黒)
主催 : 株式会社翔泳社 **SE**
SHOESHA

参加対象者 : 技術者、ソフトウェア開発者、システム開発者、
ネットワークシステム管理・運用者、IT教育担当者、
ITマーケティング・セールス担当者、IT関連部署マネージャ、
プロジェクト関連マネージャなど

&

Developers Summit 2006

第2回要求開発サミット

2006年3月17日(金)

東京コンファレンスセンター・品川

デブサミ参加のご案内

デブサミ2006
Developers Summit

清水建設、大手金融機関、航空会社など
ユーザー企業が考える
Developer 2.0 とは

— ライブセッション 実践！要求開発 —

要求開発アライアンス/クラブネクスト
野田 伊佐夫
清水建設株式会社
要求開発アライアンス/クラブネクスト 主宰

OPENTHOLOGY
CLUBNext

2006年2月9日（木）
17：40 ~ 18：40

目黒雅叙園



是非、ご来場ください！！

セッションのテーマ

テーマ別の分類は
カスタマーオピニオンです。

ユーザ企業の生の声が
求められます。

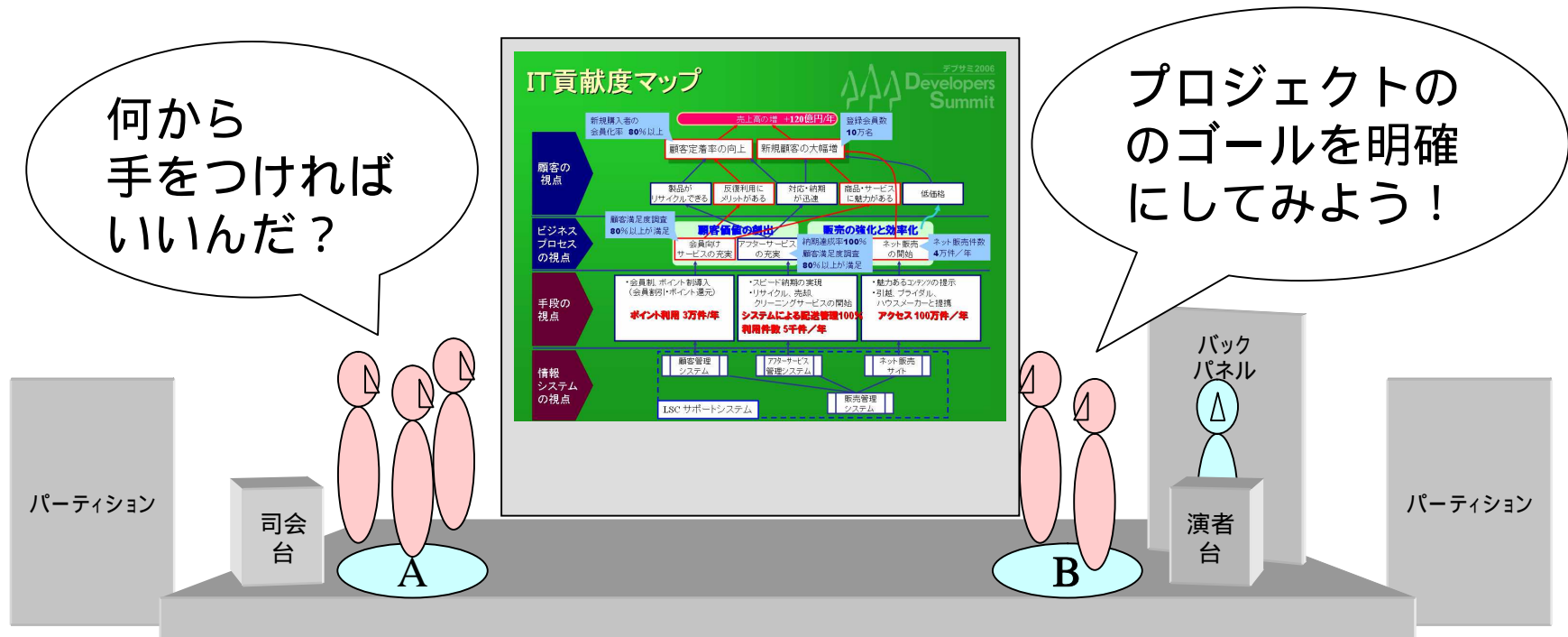
これに加えて
デブサミ2006のメインテーマ
Developer2.0 セッションと
なりました。



技術者コミュニティとの連携から生まれた総合ITコンファレンス

自分のバージョンを上げよう。
Developer 2.0へー

ライブセッションとは



要求開発チームの葛藤とチャレンジを
ステージ上で実演

予告編

では、実際に、

ちょっと覗いてみましょう！